

## I 第4週の発生動向 (2017/1/23~2017/1/29)

- インフルエンザについては、上十三保健所管内、むつ保健所管内で**警報**が発令されました。その他の保健所管内では、**注意報**が継続しています。
- 感染性胃腸炎については、県全体の定点当たり報告数は減少しましたが、定点当たり報告数が過去5年間の平均を上回る状態が継続していますので、注意が必要です。  
ノロウイルスによる感染性胃腸炎の場合、下痢や嘔吐などの症状が消えた後もウイルスを排出していたという調査結果もありますので、十分注意が必要です。

## II 第4週五類感染症定点把握

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

診療科	疾患名	東青 (東地方保健所+青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方保健所+八戸市保健所)		西北 (五所川原保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週からの増減
		数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	
		小児科	インフルエンザ	244	18.77	370	24.67	363	24.20	143	23.83	343	38.11	189	31.50	
小児科	RSウイルス感染症					5	0.50	4	1.00			1	0.25	10	0.24	5
	咽頭結膜熱	2	0.25	1	0.11	6	0.60							9	0.22	1
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4	0.50	17	1.89	17	1.70	3	0.75	8	1.33	5	1.25	54	1.32	-31
	感染性胃腸炎	68	8.50	10	1.11	120	12.00	24	6.00	19	3.17	10	2.50	251	6.12	-61
	水痘	1	0.13	1	0.11					3	0.50			5	0.12	0
	手足口病					4	0.40							4	0.10	-7
	伝染性紅斑	1	0.13			1	0.10			4	0.67	1	0.25	7	0.17	-1
	突発性発しん	3	0.38	4	0.44	7	0.70	1	0.25			2	0.50	17	0.41	-3
	百日咳									1	0.17			1	0.02	1
	ヘルパンギーナ					5	0.50					1	0.25	6	0.15	1
眼科	流行性耳下腺炎					1	0.10			1	0.17	7	1.75	9	0.22	-2
	急性出血性結膜炎															-1
基幹	流行性角結膜炎	3	1.50	1	0.33	1	0.50							5	0.45	0
	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎															0
	マイコプラズマ肺炎							1	1.00			1	1.00	2	0.33	-6
	無菌性髄膜炎															0
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)															-1

は警報、は注意報。「空欄」: 患者報告無し。

## 感染症の窓

### インフルエンザ (五類定点把握疾患) 第2回

2016/17 シーズンは、2017年第4週に、上十三保健所管内とむつ保健所管内で初めて**警報**が発令されました。警報は、大きな流行が発生または継続していることを示します。

今シーズンにおける県内の患者報告数を見ると、冬休みが明け、学校が始まった2017年第3週(1/16~1/22)に急増しました。年齢区分別では、小・中学生を含む5~9歳と10~14歳で大幅に増加しました。第4週(1/23~1/29)には更に報告数が増加し、特に10~14歳の報告数が最も多く、前週の2.7倍に増加しました(図)。20歳未満の報告数の割合は、第3週には全体の約6割でしたが、第4週には約7割に達しました。

集団生活の場である学校は、感染症の媒介の場となりやすく、いったん発生したときは感染が早く、まん延しやすいため、特に注意が必要です。感染症を家庭に持ち帰ると、そこで家族に感染させる可能性があり、更に感染が拡大するおそれがあります。

報告数

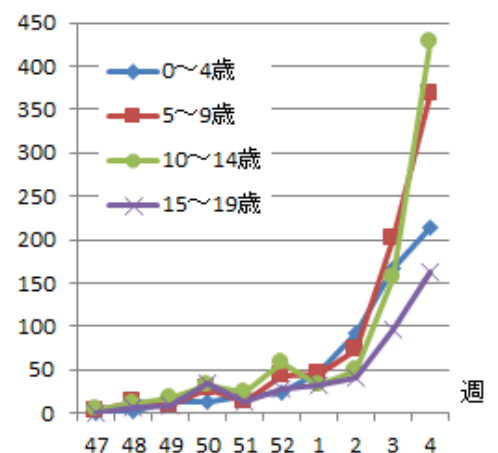


図 0歳~19歳までの年齢区分別インフルエンザ報告数(青森県内)

インフルエンザの感染を広げないために、一人一人が「かからない」「うつさない」対策を実践しましょう。

インフルエンザの感染を防ぐポイント 「手洗い」「マスク着用」「咳(せき)エチケット」

☞ [\(政府広報オンライン\)](#)

### Ⅲ 全数把握疾患

- ・結核(二類全数把握疾患)：東地方+青森市5人、五所川原1人、上十三1人 (2017年計:24人)
- ・腸管出血性大腸菌感染症(三類全数把握疾患) 東地方+青森市1人 (2017年計:1人)
- ・侵襲性肺炎球菌感染症(五類全数把握疾患)：弘前1人 (2017年計:1人)

### Ⅳ 病原体検出情報

※ ( ) 内は、検査材料及び検体採取日です。

- ・インフルエンザ疑い患者(鼻汁、12/21)・・・RSウイルスB：青森市1人
- ・右不全麻痺患者(咽頭ぬぐい液、12/20)・・・ヒトライノウイルスC：むつ1人

### Ⅴ 県内インフルエンザ情報 (2016年第39週～2017年第4週)

- ・第4週の患者報告数は1652人で、このうち迅速診断キットによる型別が報告されているのは1601人【A型：1592人、B型：9人】でした。

保健所管内別報告数 (人)

保健所名	週	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	1	2	3	4
東地方+青森市		0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	11	18	23	24	72	99	193	244
弘前		1					1		4		3	6	12	11	37	63	128	211	370
三戸地方+八戸市							9	3	7	2	8	7	10	12	55	45	74	176	363
五所川原							4	1	1	3	2	17	55	51	115	90	143	138	143
上十三								2	1	8	35	30	47	39	74	149	164	229	343
むつ									1	3	1	1	2		41	47	35	81	189
合計		1	0	0	0	0	14	6	14	16	53	72	144	136	346	466	643	1028	1652

A型 (迅速診断キットによる型別)(人)

保健所名	週	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	1	2	3	4
東地方+青森市		0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	10	18	22	24	68	94	186	232
弘前		1					1		4		3	6	12	11	37	63	127	211	370
三戸地方+八戸市							9	3	7	2	8	7	10	12	54	44	73	168	333
五所川原							4	1	1	3	2	16	55	51	115	89	143	138	143
上十三								2	1	8	35	29	45	37	74	148	158	206	325
むつ									1	3	1	1	2		39	47	34	81	189
合計		1	0	0	0	0	14	6	14	16	53	69	142	133	343	459	629	990	1592

B型 (迅速診断キットによる型別)(人)

保健所名	週	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	1	2	3	4
東地方+青森市												1		1		2		3	1
弘前																			
三戸地方+八戸市															1		1	5	7
五所川原																1			
上十三												1				1	1	6	1
むつ															2		1		
合計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	3	4	3	14	9

年齢区別(人)

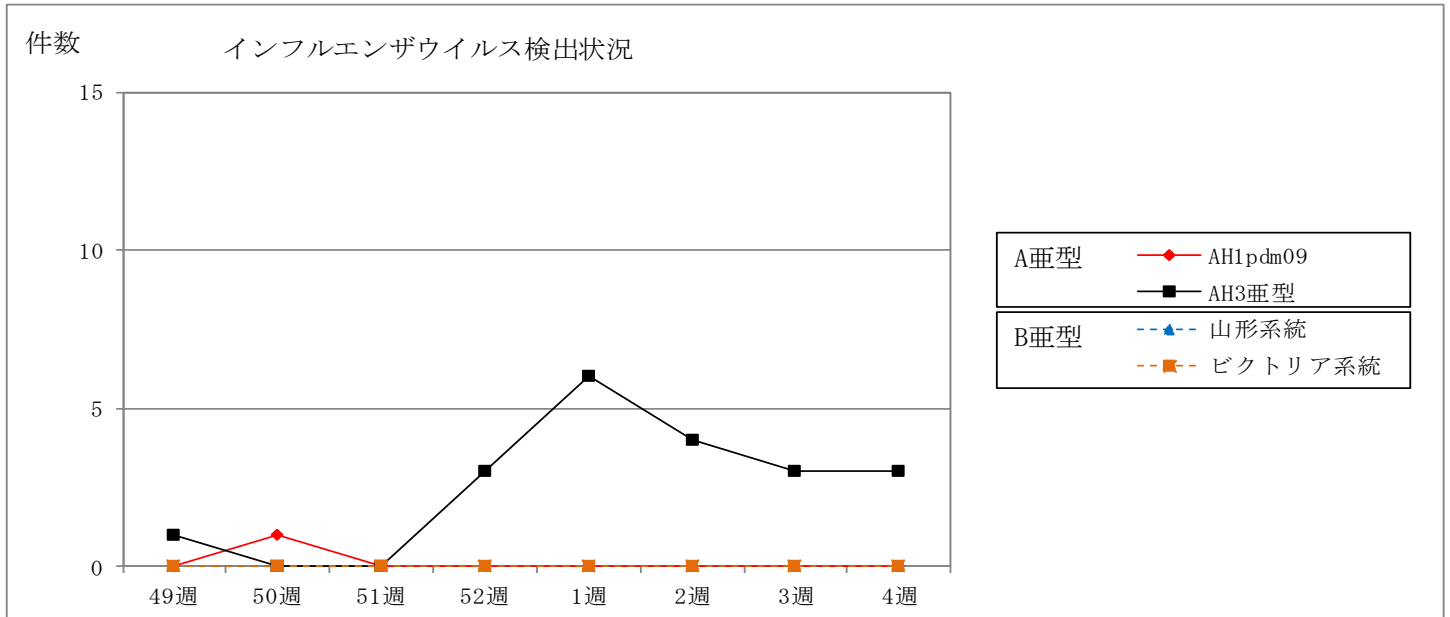
週	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	1	2	3	4
～5ヶ月													1	2	2	2	4	5
～11ヶ月													2		7	6	13	9
1歳									1		1	1	2	5	6	18	35	42
2歳						3					4	3	4	6	14	20	27	39
3歳						1	1			2	4	8	7	7	11	21	51	53
4歳						1				1	3	1	3	3	7	25	36	65
5歳								1			1	5	3	14	13	22	40	77
6歳						3			1	2	5	7	2	8	8	23	42	47
7歳								1		4		5		4	13	11	35	78
8歳							1	1	1	2		5	4	9	6	8	38	80
9歳								1	1	5	2	5	5	7	6	9	46	85
10～14歳							1	1	5	10	18	32	24	57	32	49	157	428
15～19歳								4	1	6	8	35	13	29	32	40	97	162
20～29歳							3		1	3	1	7	8	44	58	67	59	56
30～39歳	1						1	1	1	2	5	8	11	30	61	64	88	104
40～49歳						1	1	1	1	5	13	4	14	29	50	53	62	90
50～59歳								1	1	5	4	8	11	23	44	59	58	71
60～69歳						1		2	1	5	2	5	10	23	44	50	46	55
70～79歳												3	4	20	23	48	38	51
80歳以上						1	1		1	1	1	2	8	26	29	48	56	55

VI 県内インフルエンザウイルス検出状況（県が指定した医療機関（指定提出機関）の提出検体の検査結果）

インフルエンザウイルス		2016				2017				直近5週間 合計	2016/2017 シーズン合 計
		49週	50週	51週	52週	1週	2週	3週	4週		
提出検体数		1	1	1	4	7	5 (1)	5 (1)	4	25 (2)	32 (2)
A 亜型	AH1pdm09	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	うちタミフル耐性株		検査中								
	AH3亜型	1	0	0	3	6	4	3	3	19	20
B 亜型	山形系統	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ビクトリア系統	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		1	1		3	6	4	3	3	19	21

注1) 2016/2017シーズンは2016年第36週（9/5～9/11）～2017年第35週（8/26～9/3）

注2) 提出検体数の（ ）内の数は、現在検査中の検体数



VII 保健所管内別全数把握疾患発生状況（2017年第1週～2017年第4週）

週	期 間	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
1	H29.1.2 ~ H29.1.8				レジオネラ症1人		
2	H29.1.9 ~ H29.1.15		E型肝炎1人	カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感 染症1人			
3	H29.1.16 ~ H29.1.22	梅毒1人		アメーバ赤痢1人 カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感 染症1人 梅毒1人			
4	H29.1.23 ~ H29.1.29	腸管出血性大腸菌 感染症1人	侵袭性肺炎球菌感 染症1人				

VIII 結核(二類全数把握疾患) (2017年第1週～2017年第4週)

(人)

週	期 間	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
1	H29.1.2 ~ H29.1.8	2					
2	H29.1.9 ~ H29.1.15	3		1		1	
3	H29.1.16 ~ H29.1.22	6		3		1	
4	H29.1.23 ~ H29.1.29	5			1	1	

IX 全数把握疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2017年第3週までの累計）

分類	二類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	E型肝炎	A型肝炎	エキノкокウス症	ジカウイルス感染症	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱
累積報告数	545	6	20	12	2	1	1	1	11	8

分類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	日本紅斑熱	ブルセラ症	マラリア	レジオネラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性脳炎	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症
累積報告数	1	1	1	40	30	6	31	19	2	16

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘(入院例)	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	風しん
累積報告数	26	1	22	140	8	97	2	2	2	1

分類	五類	五類
疾病名	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症
累積報告数	4	1

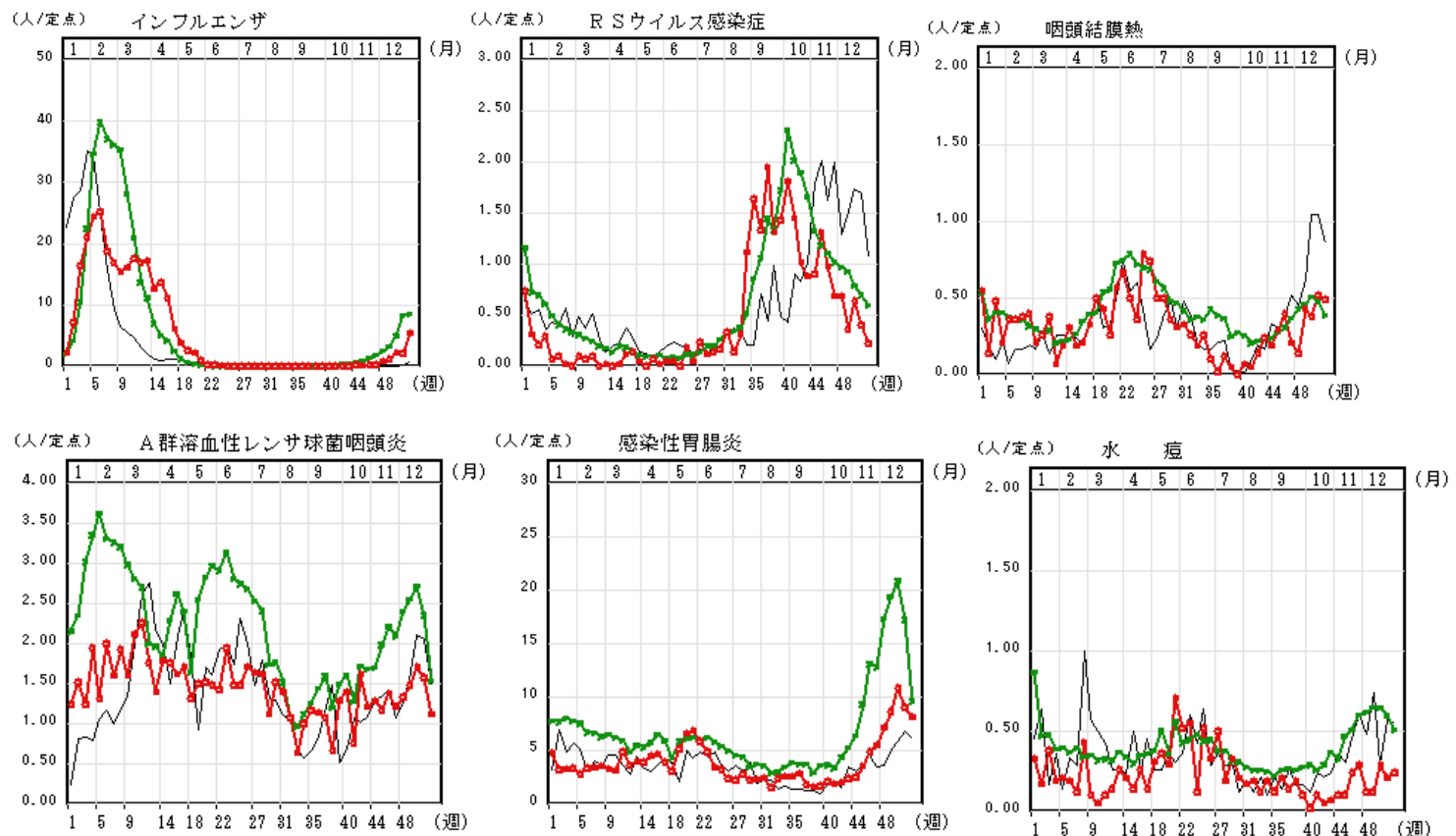
青森県（2017年第4週累計）

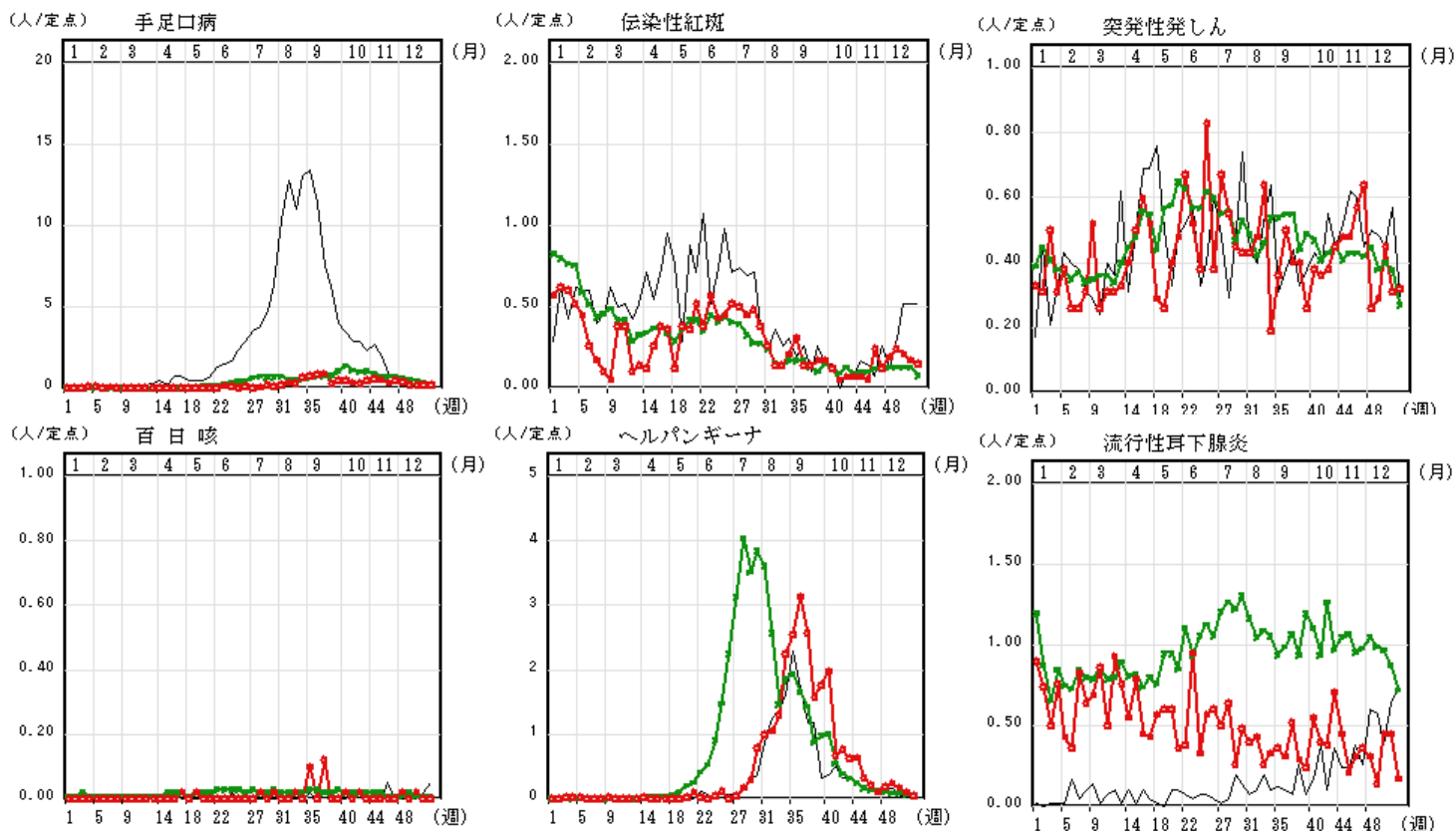
分類	二類	三類	四類	四類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	E型肝炎	レジオネラ症	アメーバ赤痢	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	梅毒
累積報告数	24	1	1	1	1	2	1	2

X インフルエンザ・小児科定点把握疾患週別推移

（システムの不具合により、2017年の情報は掲載できませんので、システムが回復するまで2016年の情報を掲載します。）

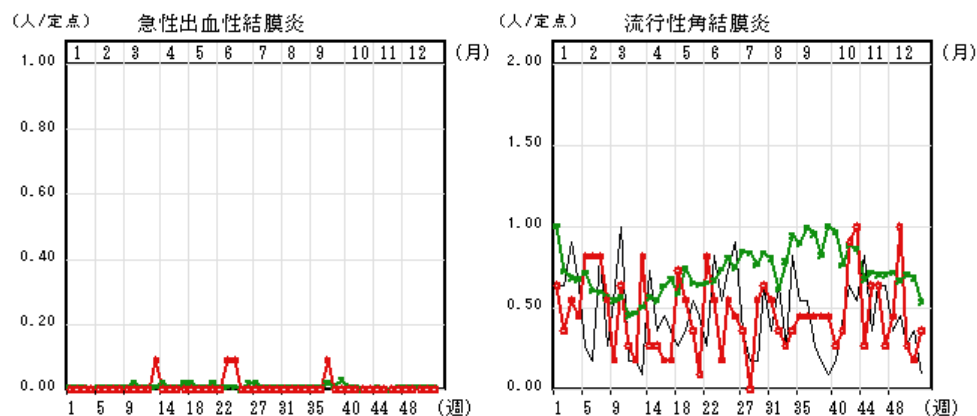
グラフの説明 ○—○は2016年青森県、——は2015年青森県、×—×は2016年全国





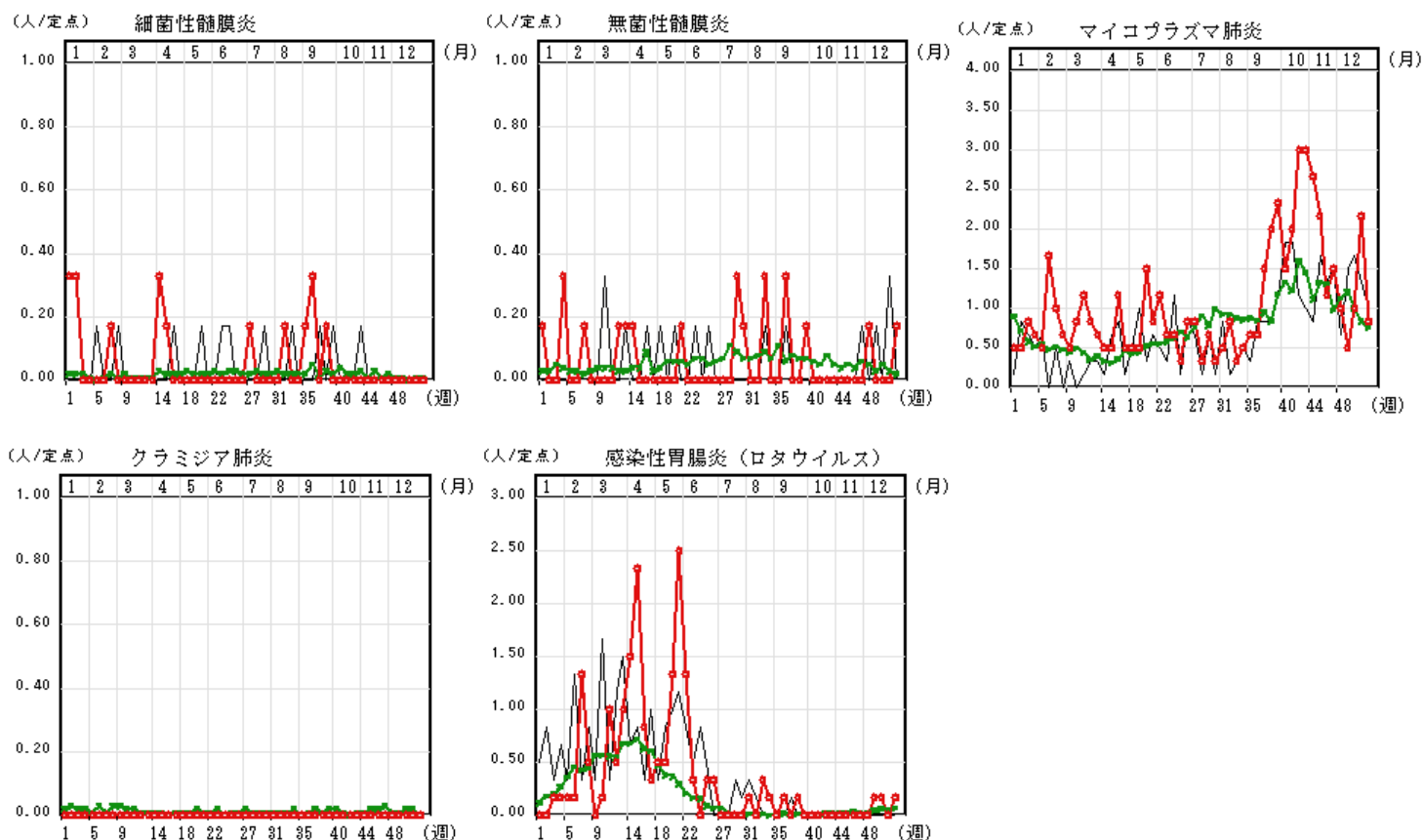
## XI 眼科定点把握疾患週別推移

(システムの不具合により、2017年の情報は掲載できませんので、システムが回復するまで2016年の情報を掲載します。)



### XII 基幹定点把握疾患週別推移

(システムの不具合により、2017年の情報は掲載できませんので、システムが回復するまで2016年の情報を掲載します。)



### XIII 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

平成29年第4週

報告はありませんでした。

平成29年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	1月				計 (施設別)
		1週	2週	3週	4週	
介護・老人福祉関係施設	件数	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0
児童・婦人関係施設等	件数	0	1	0	0	1
	発症者数	0	13	0	0	13
障害関係施設	件数	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0
その他施設	件数	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0
計(月別)	件数	0	1	0	0	1
	発症者数	0	13	0	0	13